

一般質問



業務を表示する  
総合案内板



三井幹人 議員

質問 平成17年度予算の特色は、削減された健康診断補助の対象人員と金額はどのくらいか。また地域イントラネット事業を実施するメリットはあるか。

17年度予算の特色は  
自立を目指す予算

質問 削減された健康診断補助の対象人員は1875人で、170万円の住民負担増となります。イントラネット事業でのメリットは、ネットワークの構築により、国等の総合行政ネットワークにも対応が可能となることです。

質問 学力向上フロンティア事業・少人数学習・習熟度別学習などの課題と今後の取組は。  
答弁 学力とは、人格の完成を目指す教育、即ち人間教育の中の学力の向上という位置づけをすることが、極めて肝心であると考えています。取組みの結果、少人数学習・習熟度別学習で、生徒が伸びることが確認できました。課題としては、指導者の確保と教師の指導力の向上が不可欠であるとの報告があります。生きて行く上での総合的な力を育む観点から、教育行政としてサポートしていきたいと考えています。

学力向上の取り組みは  
少人数学習等で確認



平出高博 議員

質問 行政改革で職員定数の決定方法は。  
答弁 組織機構の違いがあり、単純には他の自治体との比較はできません。当町は面積や公共施設を多く有しており、住民サービスなど事務量も多

いので、職員数も簡単には減らすことができません。16年度は15人の減員となりました。今後は施設の統廃合、効率的な組織、事業について見直しをしていきますが、人件費の削減は大きな柱となります。今後4年間程度の間で、30余名の退職者が見込まれています。

職員定数の見直しは  
効率的な組織として

公社の借金は

町の借金と同じ

質問 土地開発公社と開発公社の借金は、町の借金と同じと考えるが。  
答弁 町では各公社に対して債務を負担する契約をしています。履行不能の事態には町が限度額以内で肩代わりをします。最終的には町にも負担責任が生じる訳ですから、町の借金と考えると結構です。借金を一度に返してはという考えですが、町の財政は長期的に、また非常事態にも備えなければならぬために、できません。